

公益財団法人 リバーフロント研究所

I 法人の概要 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

- 1 所在地 東京都中央区新川 1 丁目 17 番 24 号 新川中央ビル 7 階
- 2 設立年月日 昭和 62 年 9 月 1 日
- 3 代表者 代表理事 宮村 忠
- 4 基本財産 542,300 千円
- 5 北九州市の出捐金 10,000 千円 (出捐の割合 1.8%)
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	6 人	0 人	0 人	6 人
常 勤	0 人	0 人	0 人	0 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職 員	33 人	0 人	0 人	33 人

II 平成 26 年度事業実績

公益財団法人リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など世界的にも地域的にも問題となっている水や水辺に関する諸課題について、常に将来の社会のニーズを先取りし、多様な分野の学識者と連携しつつ、未解明、学際的、先端的な技術、施策、制度の調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、その成果は今後の社会を支える法制、制度等の制定、改定の技術的基盤となることを目指して活動している。

平成 26 年度は、低炭素社会、しなやかで強靱な流域、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に資することを念頭に、河川、海岸等の水辺、流域水循環系に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、持続可能で活力ある流域社会の形成、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に関する研究等を重点的に行った。

これらの研究等の成果を国内外の技術者等へ情報発信、情報共有を図るため、研究等の成果概要はインターネットを通じて公表するとともに、研究発表会、セミナー等を実施した。また、多自然サポートセンター、海岸情報ステーション、ARRN/JRRNの活動等により、多自然川づくりや海岸環境等に係る研究成果、技術情報等の情報共有、発信に努めた。

1 環境・生態系の基本的課題に関する研究等

河川、海岸等の水辺に係わる環境に関し、生態系、生物多様性と物理環境の関係、保全・再生のための環境目標、気候変動のもたらす影響と対応のあり方など、環境・生態系の基本的課題に関する研究等を行った。

2 持続可能で活力ある流域社会の形成に向けた研究等

地球規模の課題に対処し、低炭素社会、しなやかで強靱な流域、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、持続可能で活力ある流域社会の形成を目指した研究等を行った。

3 意識共有、合意形成の円滑化に向けた研究等

表流水・地下水一体の水循環系の状態を過去～現在～未来に渡ってシミュレーションし、水循環の時間的変遷や各種インパクトに対する水循環系のレスポンスを立体的、ビジュアルかつ技術的に正確に「見える化」する技術活用方策について検討を行った。

4 刊行物の出版等

- ・機関誌「R I V E R F R O N T」(年2回刊行)
79号 特集「海岸防災と環境保全」A4版 30頁
80号 特集「水辺の小さな自然再生」A4版 34頁

Ⅲ 平成 26 年度決算

1 貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	96,081,338	33,947,060	62,134,278
完成業務未収入金	295,607,880	424,533,570	▲ 128,925,690
貯蔵品	198,648	296,551	▲ 97,903
未収入金	0	110,150	▲ 110,150
前払費用	322,091	0	322,091
流動資産合計	392,209,957	458,887,331	▲ 66,677,374
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	542,300,000	542,300,000	0
基本財産合計	542,300,000	542,300,000	0
(2) 特定資産			
研究開発積立資産	957,700,000	957,700,000	0
退職給付引当資産	36,747,500	33,652,800	3,094,700
特定資産合計	994,447,500	991,352,800	3,094,700
(3) その他固定資産			
建物	9,602,491	11,618,578	▲ 2,016,087
什器備品	1,483,987	2,969,450	▲ 1,485,463
リース資産	1,244,023	3,732,068	▲ 2,488,045
ソフトウェア	1,281,282	925,364	355,918
電話加入権	1,374,400	1,374,400	0
敷金	45,514,794	45,514,794	0
その他固定資産合計	60,500,977	66,134,654	▲ 5,633,677
固定資産合計	1,597,248,477	1,599,787,454	▲ 2,538,977
資産合計	1,989,458,434	2,058,674,785	▲ 69,216,351
II 負債の部			
1 流動負債			
業務未払金	134,834,760	105,651,000	29,183,760
短期借入金	0	62,572,816	▲ 62,572,816
短期リース負債	1,310,059	2,539,228	▲ 1,229,169
未払リース負債	4,134,163	5,220,392	▲ 1,086,229
預り金	1,961,002	1,955,216	5,786
仮受金	508,153	0	508,153
賞与引当金	7,069,000	7,255,000	▲ 186,000
未払消費税等	4,302,400	7,269,800	▲ 2,967,400
流動負債合計	154,119,537	192,463,452	▲ 38,343,915
2 固定負債			
長期リース負債	0	1,310,059	▲ 1,310,059
退職給付引当金	36,747,500	33,652,800	3,094,700
固定負債合計	36,747,500	34,962,859	1,784,641
負債合計	190,867,037	227,426,311	▲ 36,559,274
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	1,798,591,397	1,831,248,474	▲ 32,657,077
(うち基本財産への充当額)	(542,300,000)	(542,300,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(957,700,000)	(957,700,000)	(0)
正味財産合計	1,798,591,397	1,831,248,474	▲ 32,657,077
負債及び正味財産合計	1,989,458,434	2,058,674,785	▲ 69,216,351

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	21,875,312	13,631,992	8,243,320
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	33,937,990	20,150,423	13,787,567
③ 事業収益			
調査研究事業収益	455,504,040	620,285,070	▲ 164,781,030
④ 賞与引当金戻入額			
賞与引当金戻入額	7,255,000	8,180,000	▲ 925,000
⑤ 雑収益			
雑収益	1,282,879	581,362	701,517
経常収益計	519,855,221	662,828,847	▲ 142,973,626
(2) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	443,703,320	513,420,460	▲ 69,717,140
研究開発・技術普及費	58,108,736	32,759,528	25,349,208
② 管理費			
管理費	50,655,187	57,064,156	▲ 6,408,969
経常費用計	552,467,243	603,244,144	▲ 50,776,901
当期経常増減額	▲ 32,612,022	59,584,703	▲ 92,196,725
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産廃棄損			
什器備品等廃棄損	45,055	8,731	36,324
経常外費用計	45,055	8,731	36,324
当期経常外増減額	▲ 45,055	▲ 8,731	▲ 36,324
当期一般正味財産増減額	▲ 32,657,077	59,575,972	▲ 92,233,049
一般正味財産期首残高	1,831,248,474	1,771,672,502	59,575,972
一般正味財産期末残高	1,798,591,397	1,831,248,474	▲ 32,657,077
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,798,591,397	1,831,248,474	▲ 32,657,077

IV 平成 27 年度事業計画

リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など世界的にも地域的にも抜本的対応が必要となっている水や水辺に関する諸課題について、常に将来の社会のニーズを先取りし、多様な分野の学識者と連携しつつ、未解明である、学際的ある、または先端的である技術、施策・制度等に関する調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、研究等の成果を今後の社会を支える施策、制度等の制定、改定の技術的基盤とすることを目指して活動する。

具体的には、低炭素社会の実現、しなやかで強靱な流域の形成、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、河川、海岸等の水辺、流域水循環系に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、持続可能で活力ある流域社会の形成、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に取り組むこととする。

研究等の成果は、施策・制度等を通じて我が国の社会基盤の充実、国民生活の向上に貢献するとともに、水や水辺に関する様々な団体等活動や諸外国の抱える水に関する課題の解決に寄与するべく幅広い活動を目指す。

V 平成 27 年度予算

1 収支予算書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	10,000,000	14,400,000	▲ 4,400,000
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	100,000	17,900,000	▲ 17,800,000
③ 事業収益			
調査研究事業収益	520,000,000	520,000,000	0
④ 補助金等			
賞与引当金戻入額	6,873,000	7,077,000	▲ 204,000
⑤ 雑収益			
雑収益	200,000	400,000	▲ 200,000
経常収益計	537,173,000	559,777,000	▲ 22,604,000
(3) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	386,636,556	451,025,058	▲ 64,388,502
研究開発・技術普及費	106,599,444	57,513,942	49,085,502
② 管理費			
管理費	50,272,000	51,261,000	▲ 989,000
経常費用計	543,508,000	559,800,000	▲ 16,292,000
当期経常増減額	▲ 6,335,000	▲ 23,000	▲ 6,312,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 6,335,000	▲ 23,000	▲ 6,312,000

VI 役員名簿

平成 26 年 5 月 29 日現在

役職名	氏名	備考
代表理事(非常勤)	宮村 忠	
理事(非常勤)	見城 美枝子	
〃 (〃)	土屋 信行	
〃 (〃)	三島 次郎	
監事(非常勤)	古川 巖水	
〃 (〃)	緑川 光	